

国有財産取得から現在に至るまでの検討経緯

項目 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
国有財産取得	■						
意見交換会 ワークショップ	■						
行財政改革		行革プラン 策定	事業凍結				
サウンディング調査			■				
新型コロナウイルス感染症 (社会情勢の変化)				コロナ禍			5類移行
土地利用方針の検討 (事業手法等の検討)	当初計画	状況変化に応じて随時検討					
状況変化を踏まえた 具体的な検討・協議						■	
設計 (解体・道路予備)							■

大きな変化あり

●二和出張所

- ・ コロナ禍によるデジタル化の急速な進展

●児童ホーム

- ・ 総来館者数は直近5年間において減少傾向
- ・ 周辺小学校の児童数は直近5年間において減少傾向

●老人憩の家

- ・ 老人憩の家、老人クラブ数ともに、平成12年度をピークに減少傾向
- ・ 利用者数は平成16年度より減少傾向
- ・ 二和地区の老人クラブへのヒアリングにより、利用の可能性が低い（憩の家の利用は老人クラブが大半を占める）



大きな変化なし

●交通広場

- ・ 依然として、渋滞解消や送迎車の駐車場設置に関する要望あり

●駐車場・駐輪場

- ・ 公民館利用団体は1サークル2台までの駐車制限あり
- ・ 既存複合施設でのイベント時には国家公務員宿舎跡地の駐車場を臨時開放して渋滞を抑制

●公園

- ・ 二和向台駅周辺に街区公園は新設されていない
- ・ 整備優先度が市内54地区中4位と、依然上位にある

既存施設の見直し

●二和出張所

- ・ 待合、相談などのスペースが狭い
- ・ 事務スペースが狭い



北図書館のお話し室を活用し、
出張所を拡張リニューアル

●北図書館

- ・ お話し室はイベント時以外、活用しにくい配置
- ・ 授乳室が狭く自由に利用できない



お話し室・授乳室を再配置し、
北図書館をリニューアル



新たな施設整備

※ 今後の設計により、形状が大きく変更になる可能性があります

●交通広場

- ・ 電車・バス・タクシーなど、さまざまな交通手段の乗り換えが行われる広場がない



二和向台駅直近に新たな
交通広場を整備

●駐車場・駐輪場

- ・ イベント時などに駐車場が不足
- ・ 交通広場新設時に移設が必要



現在より規模を拡大した
駐車場・駐輪場を整備

●公園

- ・ 二和地区には公園が不足
- ・ 整備優先度は市内54地区中4位



二和向台駅直近に新たな
公園を整備

今後のスケジュール

項目 \ 年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
解体 (国家公務員宿舎等)	設計					
			工事			
既存複合施設 (リニューアル)		設計				
		工事				
インフラ (道路・公園・駐車場等)	設計					
				工事		

※最短での供用開始を目途としたスケジュールであるため、不測の事態が生じた場合、変更となる可能性があります。